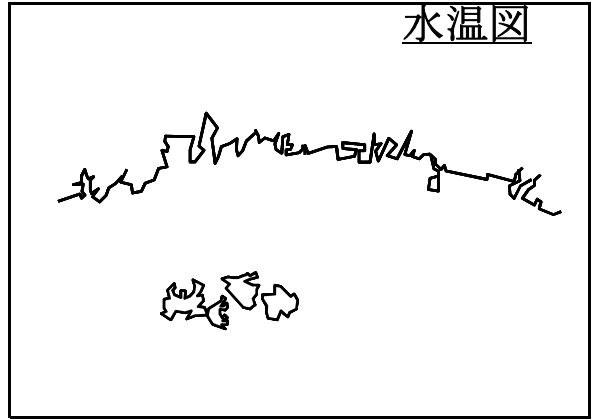


兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 2 号)

平成30年10月24日発行
 兵庫のみ研究所

この海域全域において肉眼視される数種の珪藻が多く発生しています。窒素は地先漁場で一部を除き $5 \mu\text{g at / L}$ 以上、沖合漁場で $3 \sim 5 \mu\text{g at / L}$ と前回調査より低くなっていますが、育苗を行うには特に問題ない値です。晴天で穏やかな天候が続いたことに因ると考えられます。気象情報では今週末に荒天となる予報となっていますので、大きな環境変動に伴う海水混合等による海況の好転が望まれます。

(栄養塩、珪藻) 例年、地先漁場で見られる群体を形成する綿埃状のキートセロスの一種や、連鎖状で肉眼視できる珪藻が沖合漁場においても多く確認された。地先漁場では、これら珪藻に加えて小型珪藻のスケルトネマも多く発生している(海水 1 mLあたり 1000~1300細胞)。窒素の平均は概ね平年並の値を示している。



| | | 前回値 | 今回値 | 平年値 | 昨年値 |
|-------|----|------|------|------|------|
| 西播地先 | 窒素 | 11.2 | 6.4 | 4.3 | 9.5 |
| | リン | 0.98 | 0.55 | 0.57 | 0.78 |
| 家島・坊勢 | 窒素 | 7.0 | 4.4 | 4.5 | 5.8 |
| | リン | 0.70 | 0.53 | 0.61 | 0.74 |

(10/12) (10/26)

栄養塩 (窒素) 図

平成30年10月24日調査

